

# 抗血栓薬の休薬について

当クリニックでは、  
消化器内視鏡診療ガイドラインに従って  
対処しております



# ● 抗血栓薬の休薬により、 血栓塞栓症の発症リスクが高い人

## 抗血小板薬関連

冠動脈ステント留置後 2 カ月

冠動脈薬剤溶出性ステント留置後 12 カ月

脳血行再建術（頸動脈内膜剝離術，ステント留置）後 2 カ月

主幹動脈に 50% 以上の狭窄を伴う脳梗塞または一過性脳虚血発作

最近発症した虚血性脳卒中または一過性脳虚血発作

閉塞性動脈硬化症で Fontaine 3 度（安静時疼痛）以上

## 抗凝固薬関連\*

心原性脳塞栓症の既往

弁膜症を合併する心房細動

弁膜症を合併していないが脳卒中高リスクの心房細動

僧帽弁の機械弁置換術後

機械弁置換術後の血栓塞栓症の既往

人工弁設置

抗リン脂質抗体症候群

深部静脈血栓症・肺塞栓症

# ● 主な抗血栓薬

## 1. 抗血小板薬

A) アスピリン					
アスピリン					
バイアスピリン	アスファネート	パッサミン	パファリン	アスピリン末	アスピリン腸溶錠
					

B) チェノピリジン誘導体		
クロピドグレル プラビックス	チクロピジン	
	パナルジン	チクピロン
		

C) その他の抗血小板薬				
シロスタゾール		イコサペンタエン酸		
プレタール	シロスタゾール	エパデールカプセル	エパデールS	イコサペント
				

C) その他の抗血小板薬

ベラプロストナトリウム

ジラセブ塩酸塩水和物

ドルナー	プロサイリン	ケアロードLA	ベラサスLA	コメリアン
				

C) その他の抗血小板薬

イコサペンタエン酸  
ドコサヘキサエン酸

塩酸サルボグレラート

リマプロストアルファデスク

ロトリガ	アンブラーグ	オパールモン	プロレナール
	 		

C) その他の抗血小板薬

ジピリダモール

ペルサンチン	ペルサンチンL	ヨウリダモール	アンギナール
  			



## 2. 抗凝固薬

D) ワルファリンカリウム			
ワルファリンカリウム			
ワーファリン	ワルファリンカリウム	ワルファリンK	アレファリン
 	 		

E) その他の抗凝固薬		
ダビガトランエテキシナート メタンサルホン酸製剤	リバーロキサバン	エドキサバン
プラザキサ	イグザレルド	リクシアナ
 	 	 

# ● 抗血栓薬・抗凝固薬の休薬について

## 抗血小板薬・抗凝固薬の休薬：単独投与の場合

投薬の変更は内視鏡に伴う一時的なものにとどめる。

内視鏡検査 単独投与	観察	生検	出血 低危険度	出血高危険度
アスピリン	◎	○	○	○/ 3-5日休薬
チエノピリジン	◎	○	○	ASA, CLZ置換 / 5-7日休薬
チエノピリジン以外の抗血 小板薬	◎	○	○	1日休薬
ワルファリン	◎	○ 治療域	○ 治療域	ヘパリン置換
ダビガトラン	◎	○	○	ヘパリン置換

◎ : 休薬不要    ○ : 休薬不要で可能    / : または    ASA: アスピリン    CLZ: シロスタゾール

# 抗血小板薬・抗凝固薬の休薬：多剤併用の場合

生検・低危険度の内視鏡：症例に応じて慎重に対応する

出血高危険度の内視鏡：休薬が可能となるまでは延期が好ましい。投薬の変更は内視鏡に伴う一時的なものにとどめる。

	アスピリン	チエノピリジン	チエノピリジン以外の抗血小板薬	ワルファリン ダビガトラン
2剤併用	○/CLZ置換	5-7日休薬		
	○/CLZ置換		1日休薬	
	○/CLZ置換			へパリン置換
		ASA置換/CLZ置換	1日休薬	
		ASA置換/CLZ置換		へパリン置換
			CLZ継続/1日休薬	へパリン置換
3剤併用	○/CLZ置換	5-7日休薬		へパリン置換
	○/CLZ置換		1日休薬	へパリン置換
		ASA置換/CLZ置換	1日休薬	へパリン置換

○: 休薬不要 /: または ASA:アスピリン CLZ:シロスタゾール

出典； 抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン（日本内視鏡学会）